



vol.22

2011

グループホーム こんぴら

行事報告

サンライズ こんぴら

行事報告

特集:「へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜」第16回

編集後記

関連機関

グループホーム こんぴら
サンライズ こんぴら

こんぴら



KEIRYOKAI
produced by
医療法人圭良会

●基本理念

家庭的温かさ・個人の尊厳を大切に、
豊かな生きがいのある共同生活が送られるよう、
家族の一員としての介護支援を行います

●基本方針

- 1.家庭的で安全な療養環境を提供します
- 2.24時間家族の一員がそばにいる安心感がもてるよう介護支援を行います
- 3.自分らしさを尊重した生活が送られるよう入居者の健康増進を図り個性のある介護支援を行います

行事報告

グループホームこんぴらのリハビリ特集



～体を動かそう～

グループホームこんぴらでは週2回、火曜日と金曜日に永生病院からリハビリテーション科の職員が各ユニットを訪問し、足の運動や手の運動を中心に訓練を行っています。また、入居者様が自主的に廊下を歩いたり立位運動を実施できるようサポートし、体力維持に努めています。



～あたまの体操～

簡単な計算問題や言葉の穴埋め問題、オセロを使った数並べなど、10時のお茶の時間や夕食後にあたまの体操を行っています。楽しく行えるように1人ひとりに合わせた問題を作っています。時には相談しながら答えを埋め、100点を取った時にはみんなで喜び、毎日楽しみながら行っています。

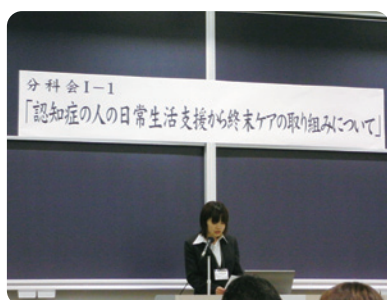


～外食～

毎月1回～2回、外食に出かけています。おしゃれなお店で食事をしたり、天気の良い日は普段ホームでは食べないファーストフードを購入して公園で食べたりしています。いつもと違う食事に入居者様も心を躍らせてながら、外食の日を楽しみにしています。



～第二回日本認知症グループホーム大会参加～



平成23年9月10日、11日の2日間、第二回日本認知症グループホーム大会に参加しました。グループホームこんぴらを代表して、あけぼのユニットの多田が「100歳過ぎても私らしく!」をテーマに、入居者様の暮らしぶりや友人・家族との関係を大切にしたい支援について発表しました。

また、東日本大震災で被災したグループホームの体験談や取り組みについての発表があり、グループホームこんぴらも災害時の対応について再確認していきたいと思いました。

●基本理念

住み慣れた地域の中で、その人らしく
暮らし続けられるよう、在宅生活の支援を行います

●基本方針

1. 通い・泊まり・訪問のサービスを、随時組み合わせた介護支援を行います
2. 地域の中での関係を大切に継続するとともに、個別性を尊重した支援を行います
3. 365日24時間切れ目のない安心した在宅生活が送れるような支援を目指します

行事報告

～七夕会～



平成23年7月2日に七夕会を行いました。

今年も職員手作りの料理を用意し、利用者様や家族、近所の方と一緒に食べました。その後、職員と利用者様で七夕の劇を行ないました。参加していただけの人数も年々多くなってきており、あちらこちらから笑い声の聞こえる賑やかな会となりました。



～流しそうめん～

レクリエーションの1つとして、サンライズの庭で流しそうめんをしました。皆さん、「そんなにようけ食べれんで～」と言いながらも、目の前にそうめんが流れてくると真剣な表情で、たくさんすくって食べていました。利用者様同士で「いくで～」「どうぞ～」と声をかけ合いながらそうめん流しを楽しまれていました。



～ひまわり畑～

仲南にひまわりを見に行きました。辺り1面のひまわり畑を目の前にして皆さん「キレイやな～」と喜ばれていました。毎年ひまわりを見に行っていますが、「何度行ってもええな」と楽しみにされています。



特集

へえ〜っ、そうなんだ!?
〜昔の人はすごい!!〜

第16回



！ 柿が赤くなれば医者が青くなる

「柿が赤くなれば医者が青くなる」とは秋の天候のよい時期には病気になりにくいという意味があります。しかし、柿にはいろいろな薬効があるという意味でもあります。特筆すべき成分は豊富なビタミンC。いちごやみかん、緑茶にも負けないくらいたくさんのビタミンCを含んでいます。ビタミンCといえば風邪の予防効果もあり、骨や歯を丈夫に保ちます。また、柿のヘタを煎じて飲むと、シャクリや吐き気が止まります。柿漆(ししつ)は渋柿のことで高血圧や脳卒中後遺症に効果があると言われています。



*昔から、「おばあちゃんの知恵」といわれているものは、長年の経験に基づいた先人たちの知恵の凝縮です。わたしたちも入居者の皆様から、たくさんの「へえ〜っ、そうなんだ!? 知らなかった〜! 昔の人はすごいなあ〜」と、実感できるアイデアを日々、教わっています。

(参考文献:主婦と生活社 おばあちゃんの生活の知恵 監修/阿部純子)

編集後記

秋の訪れを感じられる季節になりました。秋といえば、食欲の秋、読書の秋、運動の秋…いろいろな「秋」がありますが、皆さんの秋は何ですか? 急に寒くなったりしますので、体調の管理には十分注意してお過ごし下さい。



グループホームこんぴら・サンライズこんぴら広報誌「こんぴらだより」第22号

発行元: 認知症高齢者グループホーム こんぴら 編集者: グループホーム こんぴらだより発行部

住所: 〒766-0002 仲多度郡琴平町167 TEL: 0877-73-0811 FAX: 0877-73-0812

ホームページ <http://www.eisei-hp.or.jp/> (永生病院のホームページよりお進みください)

eメールでのお問い合わせは keiryokai@eisei-hp.or.jp

発行年月日: 平成23年10月15日

支援医療機関・介護保険事業所



永生病院

〒769-0311

仲多度郡まんのう町買田221-3

Tel 0877-73-3300



森内科 (グループホームこんぴら 建物の1階)

〒766-0002 仲多度郡琴平町167

Tel 0877-73-4188

グループホームこんぴら

Tel 0877-73-0811



サンライズこんぴら

(小規模多機能型居宅介護)

〒766-0004

仲多度郡琴平町榎井字池田451番地1

Tel 0877-58-8600

● いこいの家 (通所介護)

Tel 0877-73-3718

● いこいの郷 (居宅介護支援事業所)

Tel 0877-73-3655

● げんきの郷 (通所介護)

〒769-0311 仲多度郡まんのう町買田102-1

Tel 0877-58-8811

